

☆広島城☆郷土資料館☆文化財課 ボランティア

ひろしま 歴史 探検隊 ニュース

第68号(2012年11月)



史跡めぐりにはちょうど良い季節だけど、食べ過ぎないようにしましょうね。

☆三 ボランティアフェスティバルのご報告 ☆三

去る10月27日(土)、恒例のボランティアフェスティバルがこども文化科学館前ハノーバー庭園において開催されました。午後からは少し天気が悪かったのですが、終日大勢のお客様をお迎えしました。わが「ひろしま歴史探検隊」の各ブースの様子を覗いてみましょう！



●その1 「オシャレな遊び もんきりがた作り」～広島城～



ボランティアさんもその美しさに魅了され、つつい何種類も作ってしまうという人気の「紋切り型作り」を広島城ブースで行いました。「科学の祭典」のお隣での催しで、風雅な紋切り型が馴染んでくれるか相当不安でしたが、蓋を開けてみるとそんな心配はどこへやら！指導するボランティアさんが息つく暇もないほどの盛況ぶり！

型紙を貼って切った折り紙を、慎重に拵げると美しい模様が登場！それに歓喜する参加者と、満足そうなボランティアさん。そしてラミネート加工し、リボンを通すとさらに艶やかな作品となり今日の記念にもってこいのお土産となりました。ボランティアさんの感想として、面白かったのでまた来年もやりたいとのこと。とっても意欲満々なボランティアさんに感謝の一日でした。(広島城 山縣)



●その2 「ラムネ菓子作り・かんたん工作」～郷土資料館～

当日は時々小雨が降るあやしい天気模様だったのですが、郷土資料館のブースには350人の方においでいただきました。

例年、一銭洋食やバームクーヘンを行っていたのですが、今回は趣向を変えてラムネ菓子作りにしてみました。一銭洋食のようにそそられる匂いがするものではなく、作る作業もちょっと地味なので、どのくらい子どもたちが喜んでくれるかな～?とっていたのですが、フェスティバルが始まった直後から行列ができる人気ぶりでした。というわけで、材料は午前中で無くなってしまい、引き続きかんたん工作「くるくるヘリコプター」を行いました。こちらも好評で、子供たちは満面の笑みで出来上がったおもちゃで遊んでいました。長丁場をがんばっていただいたボランティアさんたち、大変ありがとうございました！（郷土資料館 本田）



真剣にラムネ菓子作りに取り組むこどもたち！



「くるくるヘリコプター」を作るこどもたち。
中央のスタッフジャンパーを着ている2人は修道大学の学生ボランティアさんです。

●その3 「縄文くみひもアクセサリー」～文化財課～

文化財課は縄文土器の模様づけにも使われたとされる、くみひも作りのブースを出展しました。2本の麻ひもを同じ方向に撚りながらねじりあわせていくという単純な作業なのですが、気づけば逆に撚ったりして、みなさん呪文のように「右にねじって、右を上…」とぶつぶつ唱えながら夢中で作っておられました。ボランティアの方に作っていただいた、くみひもの先につける素焼きの飾りも大好評で、年齢や性別を問わず楽しんでいただくことができました。材料の準備から当日まで、関わっていただいたすべてのボランティアのみなさま、本当にお疲れ様でした。ありがとうございました！（文化財課 田原）



◆フードフェスティバル「参上！權伝馬」報告～広島城～



毎年10月末に行われる「ひろしまフードフェスティバル」では、權伝馬による内堀の遊覧が恒例になっていて、堀の中という視点から広島城を見るという、普段できない体験が人気を呼んでいるようです。そしてこのイベントでは2年前から遊覧の途中、ポイントを決めて「ひ

ろしま歴史探検隊」のメンバーが簡単なガイドをしています。



乗船の待ち時間を利用した紙芝居実演

權伝馬というと、広島では江波の漕ぎ伝馬が有名で、豪壮で力強いイメージを持っていたのですが、こちらの方は漕ぎ手が女性ということもあってか、掛け声も優雅で、柔らかい乗り心地だったのが印象的でした。

天気もなんとかもちこたえて、たくさんの方にガイドを楽しんでいただけたものと思います。ありがとうございました。（広島城 大室）

◆古代米を食べてみませんか？～文化財課～

文化財課では、11月10日(土)の午前9時半から11時半まで、特別研修会「古代米を食べよう！」を行います。今年バケツで育ててきた赤米、紫黒米、緑米の3種類の古代米の穂が無事実りましたので、ボランティアのみなさんと一緒に刈り取りから食べるまでの行程を、古代の方法に倣って行ってみたいと思います。石庖丁(復元)で穂だけ刈り取る「穂摘み」に、臼と杵による「脱穀」など、日頃なかなかできない体験ばかりです。最後は土器で炊いておいしくいただきます！

古代米作りに参加されていない方も大歓迎です。参加を希望される方は、事前に文化財課までご連絡ください！お待ちしております！（文化財課 田原）



募集しま～す！

1 研修会等のご案内

※事前に担当施設にご連絡ください。

日時	事業名	内容	会場 (担当施設)
11/10 (土) 9:30~11:30	◆特別研修会◆ 「古代米を食べよう！」	古代米を石庖丁で摘み取る体験、杵と臼で脱穀する体験などを行い、最後は土器で炊いて食べましょう！	文化財課
11/24 (土) 10:00~12:00	■定例会■ ★企画展「堀から見る広島の変貌」 ★城内ガイド	■10:00~10:45■ 企画展について 前野学芸員による展示解説 ■10:45~12:00■ 興味のある城内スポットでガイドをしてください。	広島城天守閣第4層

2 事業のご案内

事業での指導等に腕を振るってください！

※事前に担当施設にご連絡ください。

日時	事業	内容	会場 (担当施設)
都合のよい日に	いつでもどこでもガイド	「城内にガイドさんがいてほしい」との要望を先日も承りました。特に土日祝日のガイドをお願いします。(ただし、2・11・17日は観光ボランティアが活動日のため、ひろしま歴史探検隊員のガイドは行いません)	広島城
詳しくは郷土資料館にお問い合わせ下さい。	学校団体へのガイド	学校団体向けの展示ガイド・体験学習指導	郷土資料館
11/17(土) 雨天の場合は18日に繰 10:00~15:30	イベント 「路面電車ひろば」	ミニ路面電車乗車体験とペーパークラフト工作の補助・指導	郷土資料館
11/17(土) 雨天の場合は18日に繰 10:00~15:00	フィールドワーク 「遺跡ハイキング～中小田古墳群と周辺の遺跡～」	フィールドワークの運営補助 【集合場所】戸坂駅	松笠観音から中小田 (文化財課)
11/20(火)~22(木) 都合のよい時間に	材料製作 組みひも用の飾り作り	組みひもにつけるための飾りをオープン陶土で作ります	文化財課
12/10(月) 13:00~15:00 (予定)	出張授業 しめ飾り作り	今年収穫した古代米のワラを使ったしめ飾り作りの指導 ※経験者希望	東区 上温品小学校 (文化財課)
12/16 (日) 13:00~15:30	教室事業 「羽子板作り」	羽子板作りの指導	郷土資料館

広島城

担当/山縣・大室

TEL 082-221-7512 FAX 082-221-7519

メールアドレス 山縣 yamagata@rijo-castle.jp 大室 omuro@rijo-castle.jp

ホームページ <http://www.rijo-castle.jp>

郷土資料館

担当/本田・後藤

TEL 082-253-6771 FAX 082-253-6772

メールアドレス kyodo@hiroins-net.ne.jp

ホームページ <http://www.hiroins-net.ne.jp/kyodo/>

文化財課

担当/田原・荒川

TEL 082-568-6511 FAX 082-568-6513

メールアドレス 田原 taha@mogurin.or.jp

ホームページ <http://www.mogurin.or.jp>